

# 令和8年度 学校経営計画

中能登町立鳥屋小学校

## 1 教育目標

ふるさとを愛し、仲間と共に、未来を切り拓く児童の育成  
～関わり合いを通して 自ら学びとる とりやっ子～

## 2 教育方針

令和の日本型学校教育の具現化に向け、「石川の教育振興基本計画」「中能登町学校教育の指針」を踏まえ、児童が主役となる教育を通して、未来社会への土台となる資質・能力の育成をめざす。

## 3 めざす児童像

- ◇人やモノとの関わりを通して、自らを成長させようと努力する児童（知）
- ◇ふるさと鳥屋を誇りに思い、仲間を大切にできる心豊かで思いやりのある児童（徳）
- ◇基本的な生活習慣をベースにした心身共にしなやかでたくましい児童（体）

## 4 めざす教師像

- ◇めざす児童像をゴールイメージとして共通認識し、組織的に協働的に取り組む教師（組織）
- ◇学校教育に求められている「個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させた主体的・対話的で深い学び」を理解し、授業力の向上に努める教師（研修）
- ◇教育の質を損なうことなく自らの働き方改革を推し進める教師（働き方）

## 5 今年度の重点

重点	重点を推進するための具体
【重点1】 「学びとる力」の獲得 に向けた学びの充実	<ul style="list-style-type: none"><li>・授業と帯タイム、家庭学習を軸にした基礎的、基本的な知識技能の確実な定着</li><li>・AIやプログラミング教育への挑戦</li><li>・積極的な読書指導による言語能力の醸成</li></ul>
【重点2】 豊かな心の醸成	<ul style="list-style-type: none"><li>・コミュニティ・スクールによる地域の人材活用（学校・家庭・地域が一体となった児童の育成、アンケートを活用した取組の焦点化）</li><li>・いじめや不登校の未然防止のための具体的な取組</li><li>・SCやこども家庭センターなど専門機関との連携</li><li>・道徳教育や人権教育の充実と温かな人間関係づくり</li></ul>
【重点3】 安全で健康な生活の 推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・家庭と連携した規則正しい生活の習慣化（早寝早起き朝ごはん、SNSとの付き合い方などの定期的な指導）</li><li>・地震等に不安を抱える児童への心のケア及び災害復興教育</li><li>・少しの困難に、心が折れないたくましさ獲得のための体力づくり</li><li>・ほっとルームスタッフとの情報共有</li></ul>
【重点4】 働き方改革を推進する 活力ある組織	<ul style="list-style-type: none"><li>・短時間で効率的に働くことの意識改革（評価項目の指標）</li><li>・緩急つけた働き方のための日課設定</li><li>・データの共有や教科担任制による業務のスリム化</li><li>・お互いをカバーし合う人間関係の構築</li></ul>